

第48回体育実技研究発表会（オンライン大会） 講評

2021.3.18

こんにちは。東海大学の中村と申します。毎年この大会で、会場の皆さんの顔を見ながら講評させていただく時間が楽しみでした。皆さんの素敵なダンスという「非言語コミュニケーション」の世界へのコメントを、こうやって紙面の文字情報だけで伝えるのは、なんだかとても申し訳ないです。お許してください。

ダンスは、湧き上がる気持ちを即興的に踊るのも、仲間と関わりあって（音楽で言えば、ジャズセッションのように）一緒に踊ることも楽しい。でも、部活動ではどのクラブも、丁寧に創って踊りこんで、それを発表することまで高めた活動に取り組んでいます。誰かに見てもらうことで、作品に新しい命が吹き込まれるのです。

今回の大会は、コロナの影響で練習も発表も、制限されているだろう皆さんのために、実行委員の先生方が長い時間奮戦されて実現しました。予算も人手も限られている中、なんとか毎年の舞台発表のように同じ場で「今、ここ」に生きている感じを共有しあうことができれば…と強く願い、かなり時間をかけて準備されたようです。

緊急事態宣言発出で計画通りには行かず、皆さんも大変だったと思いますが、スタッフの先生方も懸命でした。

オンデマンド大会を見させていただき、「こんな大変な時でもへこたれたり、投げ出したりしていないんだ」「それぞれの場所で力いっぱい頑張っている」「今できること、新しいことにチャレンジしているんだ!」という高校生の若き力に大変な勇気ももらいました。特に、編集した作品は、新しい空間の使い方へのチャレンジがありました。日常生活の場が、素敵な作品の背景、舞台の大道具になっていました。映像は平面的になりがちなところも、見事に奥行きや高さまで使いきり、空間を変える意味や連続性もよく考えていました。舞台での発表とは、一味違ったことができるのですね。お互いの作品を見て、こうするといいな、と発見があったと思います。

また、オンラインだからこそ、栃木県・愛媛県の高等学校のダンス・コンクールの優秀作品を招待作品に迎えることができました。自分たちの視点で主題を捉え、テーマ・構成のしっかりしたオリジナリティーの高い作品でした。また、日々の身体のトレーニングも、空間を把握して踊る練習もしっかり積んでいるなど感心しました。

ダンスという名称でくくられている中には、多様な表現の仕方や動きの種類があります。名前のあるダンスの種類は、世界に200種類以上あると言われています。ダンス部の皆さんは、その中のどれだけのダンスを知っていますか？ぜひ、いろいろなダンスの世界に興味を持ってください。

高校生のダンス部の活動は、もっともっと新しいことにチャレンジできる時代になると思います。すでにある誰かの創ったダンスの世界への憧れや真似をすることから始めたとしても、これからもっともっと誰も見つけていないような「私たちだけの表現」にトライしつづけてください。

東海大学 中村なおみ

東海大学 中村なおみ先生

< 午前の部 >

プロ順	学校名	編集有無	作品名
1	都立田無高校	有	Never be alone とてもカッコいいです。空間が変わる、アングルが変わる、人数がバツと変わる、映像作品の可能性を感じました。いつも登下校で使っているであろう学校の階段が、ものすごくお洒落な舞台装置。階段を生かして踊ったら、奥行きも、高さもだせませぬ。屋上に場面を変えたのはなぜかな、と空間を変えた意味を考えてしまいました。
2	日本音楽高等学校	有	だきしめる 大人っぽい作品でした。リズムを刻むダンスとは異なる時間の流れを、隙なく使いこなせる表現力のある体が素晴らしいですね。全員が跳ぶ・転がる・保つ・落ちるなどのポティーコントロールができるので、息をつめて見入ってしまいました。近づけない今、「だきしめる」のは、自分を慰めるため？ 遠くの誰かを支えたいの？
3	都立狛江高校	有	Steal your heart 学校・制服、今の私たち、と言う感じで等身大、ナチュラル。空間の切り替わりの間がいい。出だしから大ユニゾンまでが好き。平面的になりがちなのに、階段や後ろを通り過ぎるなど、奥行きを感じさせる構成、シンメトリーを崩しているのがいい。ラスト、背中から当たった照明は、前に進むみんなの背中を押している。素敵な演出。
4	東京学芸大学附属高校	無	天命を革めよ ～ドラクロワ「民衆を導く自由の女神」より～ 壮大なテーマによく取り組みましたね。一列になった時の高さや方向の違い、それぞれのポーズの組み合わせがとても素敵でした。こういった素敵なシーンがすぐに消えてしまうのが惜しい。もう少し長めにポーズで止まってほしい。そして何回か繰り返してほしい。シーンと待つ時間があると、心がぐっとテーマに近づける。
5	都立松原高校	無	Dance!! よく工夫して創り上げて、撮影までこぎつけましたね。どんな、なんのDanceなのかと思いつつ見ました。確かに踊っているのだけど、それぞれどんな気持ちなのか？ 楽しそうな人、一生懸命な人、間違わないように…と思いつつ見たいな人。どんなダンスなのか気持ちがそろると、もっと素敵になると思います。
6	都立小松川高校	無	ライバル 前半は、動きや群の工夫があり、赤ジャージと青ジャージの対立関係(ライバル?)を感じさせてくれました。ロックの動きを用いて、動きの連続を考えているのだと思います。途中から、全体でのロックダンスのユニゾンになってしまい、ライバルはどこに? 一生懸命踊っている視線や表情もそろえたら、動きが生かせると思います。
7	栃木県立小山城南高等学校	無	雅
8	栃木県立足利女子高等学校	無	黒い糸 —「魂がふるえる」より—
9	都立小金井北高校	無	Let's Be One 若いパワーを感じました。画面の中の皆さんを見ていて元気がもたらえた気がします。まっすぐに気持ちよく伸びた手脚や背筋、爽やかで清潔感がありました。出だしは、たっぷりのカウントでゆっくりとした動きだったのも、速さの変化で飽きさせずに魅せてくれました。皆さんは何を、誰を応援したかったのかな？
10	都立東大和南高校	無	frontier 白い衣装は木の床に映えて、浮き立って見えました。前半は人数の変化や群構成を工夫していました。でも、何を踊っているのかな。。。は最後まで謎でした。はけた方がいかにも待ってるのが惜しい。ワックのような上肢、腕の使い方が、こじんまりした印象がありました、体幹部を鍛えて、背中から大きく使えたらいいと思います。
11	富士見高校	無	声、そのさざなみ 固定した拍到動きを止め込むのではない、自分たちの間合いでの動きに、心にさざなみが立ちました。とても美しい「動く絵画」のようで、40秒で崩してほしくないくらい。限定された空間での動きをもう少し長く見ていたかったです。発せられた言葉の波紋が広がっていく。心も波立っていく。隅々まで良く動く体と表現力、すごい！
12	都立新宿高校	無	japanIZM 全身を使い切っている感じのキレの良さが気持ちいい。後半は、ただそろえるユニゾンだけでなく、群舞をずらして、追い込んでいく部分も見ている人の気分を盛り上げる。途中で一度動きの速さを超スロー(そろりそろり)に、リズムを崩して日本的な間合い(よおー、とか、はっ、とか)を生かす、などがあればもっと面白くなる。
13	都立板橋高校	無	言い成り回避 出だして、言いなりになってる私たち、という表現でぐっつつかみました。指揮者の生徒さん、後ろ姿でも表現力あり。曲も言いなりを回避したい！私という存在！というテーマ。でも回避したのは最後だけ？ 言いなりにはならない！一人ひとり自由だ！と個々の個性的な踊りで表現できたら、テーマがぐっと浮き彫りになりそう。
14	藤村女子中学高校	無	WOLF 狼たちの群れなんだ、と思って見ると、いかにも狼という衣装ではないけれど、強さや何を寄せ付けない怖さや孤独感など、かえって感じられるなと思いました。でも、後半は狼というより、この今踊ることを楽しんでいる高校生そのものでした。踊るって楽しい！を表現するのも大事。はけて待機の方もポーズした方が良かったね。
15	都立晴海総合高校	無	私たち、ずっと 空間をものすごく広く使い切っている。だから、身体の距離は遠くても、心はつながっている…とコロナ禍で会えない人のことを思いました。しかも、動きの緩急が際立っていました。速度を落とした動きは大切な優しさや愛、ぎりぎりまで追い込んだ速い動きは切羽詰まった気持ち。出はけまですべて作品になっていて隙がない。
16	愛媛県立松山北高等学校	無	ジーザス ～最期の祈り～
17	愛媛県立松山南高等学校	無	わたしの心は 今日 孔雀のように躍っているー タゴールの詩うたー

< 午後の部 >

プロ順	学校名	編集有無	作品名
18	日本大学第三中学校	有	Let's get over
	空間を大きく使って動きがとてもダイナミックでした。小気味よさを感じさせてくれました。いろいろな場所で踊ったのだと思います。そういう経験もいいですね。きっと、学内の仲間もいろんな先生たちも踊っているところを見ていたでしょうし。。。特にグラウンドで砂ぼこりが舞うのも素敵な演出。勢いを感じました。		
19	東京家政大学附属女子高校	有	舞踏会
	出だしの出会いのカメラワークはドラマみたいでした。こんなことも映像だと演出できますね。舞踏会での出会いは、どうなるのかな・・・というのがもう少し見えたかったです。皆さんの表情がもうひとつ見えたら、幸せなのか、うれしいかわかるのだけど、淡々と踊っている感じが少しだけ惜しいなと思いました。		
20	都立足立高校	有	どろん
	口だけが動いてつぶやく、うなづく、からだの部分だけが動く、これが映像だと有効。精いっぱい動きで踊ることもできる。映像をどう撮影したら動きの効果があるのか計算されている。非言語表現に文字を入れ込むものもあり。でも、自分たちが曲から捉えたイメージを描いているならば、歌詞やタイトルがそのままなのは気になる。		
21	桜丘高校	無	I will never let you know
	たくさん的人数でコートが埋め尽くされたので、びっくりしました。これだけのメンバーで、制限のある環境で、練習するのも大変でしたよね。文化祭にて部員全員で踊ったと書いてありました。今年は、そのことに価値があると思います。大人数で踊る時に、3～4列くらいのユニゾンだと、平面的になってしまうのが惜しかったです。		
22	日本体育大学荏原高校	無	Hairspray
	カラフルな衣装（スカート）も動きの一部にして、元気いっぱい踊る女の子たち。最初は、白いバスケットパンツに見えて、もう一工夫すればよかったのにちょっと残念...と思ったけど。ダイナミックな動きと、顔の表情も体いっぱいの表情も、すっごく魅力的でだんだん気にならなくなった。どんどん惹きつけられていきました。		
23	実践女子学園高校	無	紡 一万事心を尽くしてー
	気持ちよく動ける体で、素敵に跳べるし、足も高くあがるし、美しくのびやかに踊れるなあと感じました。美しいシルクを紡いでいる女工さんは、とても美しく舞っていました。「その裏側で」と書いてあったので、女工哀史の世界、働きづめで苦しい生活を描くのかなと思いましたが、その感じはあまりしなかったです。		
24	都立深川高校	無	HALLELUJAH!!
	すごい人数で、最後まで仕上げたのがすごいな、と思います。奥の黒幕から人が次々出てきたり、勢よく横切る人がいたりと変化ある群の構成で、確かに見ている人を楽しませるSHOWでした。あれだけ人数がたくさんいて位置を取りながら踊っていたのも練習の賜物と思います。最後の方が平板な群とユニゾンが多く惜しい。		
25	栃木県立小山城南高等学校	無	雅
26	栃木県立足利女子高等学校	無	黒い糸 ー「魂がふるえる」よりー
27	都立目黒高校	無	ヴァンパイア
	ヴァンパイアが長い眠りから目覚めたという雰囲気出てる。でも、だんだん楽しそうに踊ってるのはなぜ？ヴァンパイアのお祭り？「自由を手に入れて」踊りだしたのだ、とは伝わりにくかったです。白い腕と手袋までが黒いマントの中から見えるのは効果的。一定の速さの拍にずっとあわせて動いていたのは、残念。緩急ほしい。		
28	都立成瀬高校	無	春を告げる
	最初遠くに3人だけ、インパクト弱いなと思っていたが、だんだんに後半になるにつれて魅力がでてきた。2、3人のグループの動きを生かして、その間まわりは止まって、そのグループの動きに視線を送る、何でもないシーンですが印象的。「調和」「チーム」と言うことを感じた。春を告げたのは歌詞だけ。動きで告げてほしい。		
29	都立上野高校	無	The Phoenix
	何があっても生きてやる、という力強さは、身体を振り切ったような動きの中に込められていたような気がします。仲間と気持ちを合わせて踊っている感じでした。下手奥から斜め前にだんだん人が湧き出してくる感じの群が印象的でした。人数の増減、リフトで上下の空間の広がりなど、空間の変化のつけ方が上手だと思いました。		
30	都立小石川中等教育学校	無	恋多き女、私の人生。
	たくさん的人数で、創り上げるのは大変でしたよね。よく最後まで仕上げたなと思います。衝撃のタイトルで、どう描くのかな。。。と思いました。小道具でもっと工夫できそうだったのですが、中盤から出したのに、ちょっとだけ使って、「投げ捨てる」ってどんな意味があったのかな？と考えてしまいました。		
31	東京成徳大学高校	無	Contrary Rebirth
	さなぎから真っ白な蝶に、という変化点を衣装の早替えのアイデアは良かったと思います。ちょっと脱いでいるのが見えてしまったのが残念。。。舞台上での早替えは何度も練習。後半の真っ白い群が美しく羽ばたくのは素敵。蝶が飛び交う感じが、高さや速さを変えると乱舞する蝶が見えたかも。同じ軌道(円形)ばかりだったのがおしい。		
32	筑波大学附属高校	無	Unknown ～深海の楽園～
	しーんとした海底に、静かに深海の生き物たちが生きています。なにか寂かな感じ。潜水艦が消える時って水の動きはどうなるのだろうか...と思っていると、深海の生き物たちの命の鼓動と言いうよりジャズダンス。時々、なかなかユニークな動き。竜の落とし子？小さな魚の群れ？竜宮城？なんだかとても不思議な感じのする作品です。		
33	愛媛県立松山北高等学校	無	ジーザス ～最期の祈り～
34	愛媛県立松山南高等学校	無	わたしの心は 今日 孔雀のように躍っている一タゴールの詩うたー

日本体育大学 笠井里津子先生

< 午前の部 >

プロ順	学校名	編集有無	作品名
1	都立田無高校	有	Never be alone
	人数が多い分ボリューム感があり厚みがあって圧倒された。またソロの動きも個性があり魅力的な動きが随所にあった。テンポの変化も面白いが、スローな動きも情緒豊かに表現してくれた。多人数を牽引しまとめていく力があるので群構成の多様な動かし方を工夫すればさらに魅力ある作品になると思う。またカメラワークにも挑戦してくれたが、あまりにも早い「引き」と「寄り」があったので、上下の高さの面白さなど見えにくかったのが惜しい。		
2	日本音楽高等学校	有	だきしめる
	上質な素敵な作品だった。出だしからの動きからこれから何が起こるのかと興味を惹きつけた。しっとりとした動きで表裏一体の冷たさとぬくもりの対比関係を見せてくれた。動きから自然発生される息使いは、見る者にも伝わり一緒に踊っている感覚になった。欲を言えば山場にもっとパンチのある動きや、他の部分と異質な動きなどが取り入れるなどしたらさらにインパクトがあったのかもしれない。		
3	都立狛江高校	有	Steal your heart
	上質のプロモーションビデオを見ているようで、工夫が多く何度も見たくなった。感情移入あり、動きもメリハリがあって惹きつけられていった。階段での段差の踊りも面白かった。またカメラ技術も高く、手をカメラに近づけ暗転にさせてからの展開も素晴らしい。また、目つぶし照明も使うなど照明効果とカメラワークでダンスの良さをさらに高めた。最後の前面に移動した終わり方はそれぞれが前進していくのだという強いメッセージが伝わった。		
4	東京学芸大学附属高校	無	天命を革めよ ～ドラクロワ「民衆を導く自由の女神」より～
	人々が共に自由を勝ち取る強いメッセージが見えてきた。銃撃戦の中、命からがらの中でも前進していく様子が分かった。ミュージカルを見ているようでストーリー性も理解を深めてくれた。拳をあげる動きでは何回も繰り返していたので強く印象に残った。ただしどうしても動きと動きのつながりが素になってしまい、気持ちが途切れてしまう時があるのでここはどんな気持ちで拳をあげるのかの確認が必要であろう。		
5	都立松原高校	無	Dance!!
	すみません。視聴できませんでした。		
6	都立小松川高校	無	ライバル
	良く練習がされており、テンポよく足音を活かし、ライバルとの戦いの様子を感じられた。特に腕の動きを強調しての隊形変化など、一糸乱れず迫力もあふれていた。またライバルと手をたたき合う動きから、お互いを認め合う、ほっとする一場面が理解できた。ただ正面を向いての動きが多かったので、誰と、またはどの群とライバルなのかわかりにくかった。もう少し相手を意識した目線、動きの方向や群の位置を考えるとライバルが見えてくると思う。		
7	栃木県立小山城南高等学校	無	雅
8	栃木県立足利女子高等学校	無	黒い糸 ー「魂がふるえる」よりー
9	都立小金井北高校	無	Let's Be One
	はじめボンボンが大きいため、回してくれたので残像がイメージでき印象に残った。そこだけでも次にどうなるのだろうかワクワクし、展開が気になった。こんなにもエールを送ってもらえるならば、もうひと踏ん張りがんばれるというエネルギーももらった。ただ横動きの構成が多かったので（応援する時は場所が狭いことが多かったかもしれないが）次には是非奥行きを使うように前後の動きも入れていくと、厚みのある作品ができると思う。		
10	都立東大和南高校	無	frontier
	白い衣装が目に入り新しく未開発の動きに挑む感じが見えてきた。特に髪の毛の揺れを考慮した動きが随所に入り、色っぽさも加えて妖艶な動きにも挑戦してくれた。膝をついた動きもなかなか難しそうであったが体をコントロールして良く動かすことができた。ただ動きが同じカウントでもメトロノームのようにきちんと正確に捉えているので、トータルでカウントが合うように「ため」を作って動けばダンスにグルーブ感が出てくると思う。		
11	富士見高校	無	声、そのさざなみ
	水の波紋の広がっていく様子など、次々と影響を受けて動きが展開していく構成は、いつの間にか作品を見入ってしまっており見どころが満載であった。上手から群が巻き込むように移動する動きや、曲の盛り上がりとともに、強い動きによって内容である賢明さが感じられた。また最後の円周上の動きと円の中の動きの対比もお見事であった。そのような詳細に構築された、すぐれた動きを随所に披露できるしっとりとした秀逸な作品であった。		
12	都立新宿高校	無	japanIZM
	センターの動きから両サイドへ群の移行、または両サイドの群からセンターへ一つになるなど、群の変化は素晴らしかった。曲のテンポも特別に早いと感じたがそれにも負けずついてくる技術は練習量のたまものと思った。技術が高いので体全身を使っている動きが多く、動きが大きく見えた。しかしもっとじっくり見たいなあと思うのに次々と動きを変えてしまうので、これはと思う動きは、是非何度か繰り返して印象に残してほしい。		
13	都立板橋高校	無	言い成り回避
	面白い！出だしから大人にあーせい、こーせいと口うるさく言われている感じを受けた。それからの展開は目覚ましくアツと言う間に次の動きになり何度も見なくなる作品であった。早口の歌詞と共に曲調を捉えた動きは同調して人の心を掴んだ。いつの間にか変化する構成はお見事。皆が何回踊っても楽しく踊れるダンスだと思う。欲を言うところどこか自由に踊るところをわざと入れたら一斉に動く踊りがさらに映えるので次に挑戦してほしい。		
14	藤村女子中学高校	無	WOLF
	パワーがあり練習量が多いのでアンバランスのバランスもかっこよく、動きの幅をさらに大きく見せていた。群で動いている時は狼の鋭い目線を感じるようでメリハリのある動きは威圧感も感じるほどであった。ただところどころ踊りのカウントが終わるとセンターから次の踊り手を見せるように急に歩きだし左右にはけて行ってしまい、夢の世界から日常に戻されたようになるので踊りながら次の展開につなげられるように是非工夫してほしい。		
15	都立晴海総合高校	無	私たち、ずっと
	起承転結がきちんとあり非常に作品がまとまっていると感じた。特に見えない心のつながりを表現するのにアイコンタクトをしっかり踊りの中に組み込んでいた。離れて踊っていてもあちらこちらに気持ちの電線が張り巡らされていると思った。ただ移動の手段が、小走りが多かったので、後半はそれを変化させ小走りのなかにも何かステップや動きを組み入れていくとさらに厚みのある動きに発展できたと思う。		
16	愛媛県立松山北高等学校	無	ジーザス ～最期の祈り～
17	愛媛県立松山南高等学校	無	わたしの心は 今日 孔雀のように躍っているータゴールの詩うたー

< 午後の部 >

プロ順	学校名	編集有無	作品名
18	日本大学第三中学校	有	Let's get over
	本当によく動いている。ジャンプが多いので心も弾み大変元気力をもらった。グラウンドから体育館、屋上、教室などいろいろな施設で踊ってくれた。応援するならどこへでも参上しますよと言うようなメッセージにも思えた。ダブルターンも全員ができるなど技術も高い。非常にパワフルで音の変化を上手く使って動きにしているので、面白く楽しく印象に残った。カメラ編集も上手でそのままクラブ活動のPR作品にできると思った。		
19	東京家政大学附属女子高校	有	舞踏会
	映画を見ているようであった。男子役のエスコートで優雅に踊るのは舞踏会の晴れ舞台でもありそれぞれがすましてワクワクしている感じがした。このように多人数でいろいろなジャンルを踊れる舞踏会は今の時代に合った選曲でもあるので、踊っている本人たちが一番楽しいだろうと感じた。また場面の变化を曲調の変化と合わせて展開していったのでストーリー性があり理解しやすかった。カメラワークのぼかしなど編集技術も高い。		
20	都立足立高校	有	どろん
	画面に渦を巻いた状態からテーマの文字が出現。ミュージックビデオの学園物語をみているようで、編集能力が高いと思った。作品には目の力が感じられ、使い捨てに抗う、シャープでパワフルな動きを構成させ、心の動きを表現してくれた。また机を積み上げ、くしゃくしゃにした紙を配置するなど、作品を高める効果も高かった。ただ全員での踊りをもう少し時間を取って、全体像を見せてもらえると、人数がいる分もっと厚みのある印象を持たせたと思う。		
21	桜丘高校	無	I will never let you know
	青空を舞台背景にしたことで、実に伸び伸びと踊ることができた。画面いっぱいに向けダイナミックに感じた。また多人数をまとめる力は高く、練習量の多いことが動きを確実に揃えてくることから理解できた。ただ人数が多い分踊っているうちにどちらの群に所属か単なる自由隊形なのかあいまいだったので明確にするや群構成の面白さが表現できたと思う。さらに考えてほしい所は、小さくなっての出入りを再考してくれたらさらに良いと思う。		
22	日本体育大学荏原高校	無	Hairspray
	「ヘアスプレー」の映画に刺激を受けての作品でした。ふわふわのスカートの衣装でかわいらしく丁寧に踊っていると思ったら突然の変化。急激な速さの曲になり本当の自分をさらけ出しているよう、エネルギッシュに自由奔放に外へと向かうエネルギーを感じた。同時にビデオテクニクも高く、いろいろな技術を持っているので作品の良さを効果的に高めてくれた。こういった編集技術の取り組みも、この先が楽しみである。		
23	実践女子学園高校	無	紡 一万事心を尽くしてー
	大人っぽく繊細に動いており、衣装も黒赤で色彩が明確で印象に残る素敵な作品だった。特に、終盤に向けて美しく丁寧に紡いでいったものが、さらに太く強くもなり、心の通い合いが人のきずなを強くするのだというメッセージにも思えた。しかしポーズが多いのでそこで動きが止まってしまう紡ぐことが終わったように見えてしまった。ポーズであってもそのポーズで伸び続けるなど、ぶつと止まらないようにしたらもっと長く紡げたかもしれない。		
24	都立深川高校	無	HALLELUJAH!!
	すみません。視聴できませんでした。		
25	栃木県立小山城南高等学校	無	雅
26	栃木県立足利女子高等学校	無	黒い糸 ー「魂がふるえる」よりー
27	都立目黒高校	無	ヴァンパイア
	どこか不気味な感じが漂う動きで何を企んでいるのだろうかと感じさせられた。マントの衣装使いも工夫し、ふわっとさせる動きから怪しさを醸し出していた。人数の増やし方は見事でいつの間にかこんなにもパンパイアがいたのかと驚いた。最後の終わり方も面白かった。しかし自分たちのオリジナルなパンパイアがあってもいいと思うので、新しい動きや、さらに、どうしたらもっと怪しくなるのだろうかというひと工夫があると良かった。		
28	都立成瀬高校	無	春を告げる
	出だしのセンター後ろから勢いよく前に出てくるのが印象的であった。ハウスの宙に浮いているような軽さのステップは実に軽やかだった。春に向かう兆しが紫とブルーの衣装から外の風に揺られて素敵だった。ただ軽やかさが増していくステップで変化させているにもかかわらず両手が下におろしたままの動きが多く、加えて視線もどうしても下になって動くことが多かったのでどこか春と言うのに暗い感じが出てしまうのが惜しかった。		
29	都立上野高校	無	The Phoenix
	非常にパンチのきいた出だしであり黒の衣装から重厚さも感じた。V字の斜めとセンターなどの構成もびしゃり決まっていた。下手の群になる時から上手への移動していくのは面白かったし面白い動きは何度でも繰り返してくれるのも印象に残ると思う。最後までパワフルなラストであった。惜しいのは、舞台から外れていく人が、どうしても気を抜いてしまうのが見えてしまったので、カメラワークの中にいる時は、全力で動いた方がより良い。		
30	都立小石川中等教育学校	無	恋多き女、私の人生。
	日本調で攻め、青春の乙女心の変化がメロディーは同じ繰返しであっても動きを次々と変化させていくことで、いろいろな人との出会いにより、心も変化し素敵に変身していく様子にも見えた。また、曲が激しくなりラストに向かう頃、急にボタンと全員が伏せてしまったので恋が実らなかったのだろうと推測した。ただ扇を使う時に日常の扇を使う人になり左右に扇を幕にはけさせる動きも含めて一度気持ちが途切れてしまったのが惜しい。		
31	東京成徳大学高校	無	Contrary Rebirth
	ビートが明確で乗りの良い曲なので、気持ちよく音と共に踊る楽しさを十分に伝えてくれた。ジャンプして前に出てくる動きは感じが出ていたので、そういった相応しい動きを繰り返し飛ばたいいく様子を印象付けられ、さらにいい作品に仕上がると思う。また動きを大きく見せるために上体をセンターにおかず、少々体が痛いくらい斜めにするとより動きが大きくなるのでチャレンジしてほしい。		
32	筑波大学附属高校	無	Unknown ~深海の楽園~
	深海の世界にはどんな生物がいるのだろうかと思わせテンポを変えての動きから楽しさも感じられた。またブルーのふわとした衣装からゆっくりと波打つ尾びれや背びれをイメージでき、神秘的な浮遊感があり未知の世界を案内してくれた。曲が変わると一気にテンポアップされ賑やかに動き出した。群の動きから自由に弾けて空間を使う動きに発展していった。様々な動きと工夫された構成は生き生きとした命の営みが見えるようであった。		
33	愛媛県立松山北高等学校	無	ジーザス ~最期の折り~
34	愛媛県立松山南高等学校	無	わたしの心は 今日 孔雀のように躍っているータゴールの詩うたー